

和気町 議会だより

# Wake Gikai

- ② 新たな議会構成について
- ④ 3月定例会より
- ⑦ 質疑と答弁
- ⑩ 委員長報告
- ⑬ 一般質問



和気町議会  
第68号  
令和5年3月定例会

# 新しい議会の 構成が決まりました

副議長

広瀬 正男



日々研鑽してまいる所存であります。  
夢、希望、魅力ある将来の和気町を築くため、町民の代表として、町民を大切に、地域の声を議会へと、政策提言や町政のチェックに力を注ぎ、町民皆様の声に全力で応えていく所存でありますので、尚一層のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

このたび議員皆様のご推挙により、副議長の要職につくことになりました。私ごときその器にあらざる者が、果たしてその重圧を全うし得るかどうか、心中ひそかに不安を感じておりますが、幸いにして人格、識見ともに傑出され、経験豊かな当瀬議長のもと、職の重責さをしっかりと受け止めて、

議長

当瀬 万享



このたび議員皆様のご推挙により、議長の要職につくことになりました。まことに身に余る光栄であります。この推薦を深く受け止め一身を呈してそのご厚志にお報いする覚悟であります。さて、和気町を取り巻く環境は毎年変化しております。厳しい財政状況の中で、少子高齢化社会に対応した、医療・福祉・教育の充実、人口減少への取り組み等、重要な政策課題が山積しております。私たち議会は、町民の皆様から選ばれたということを経銘じ、多様化する住民ニーズの変化を的確に把握しながら、人権が尊重される元気なまちづくりを目指して、町執行部とともに連携して参ります。町民の皆様にとってより身近で、開かれた議会を目指して、会話と議論を重ね、皆様の期待にお応えしたいと、固い決意で町政発展のために、誠心誠意努めてまいる所存であります。今後とも、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

このたび議員皆様のご推挙により、議長の要職につくことになりました。まことに身に余る光栄であります。この推薦を深く受け止め一身を呈してそのご厚志にお報いする覚悟であります。さて、和気町を取り巻く環境は毎年変化しております。厳しい財政状況の中で、少子高齢化社会に対応した、医療・福祉・教育の充実、人口減少への取り組み等、重要な政策課題が山積しております。私たち議会は、町民の皆様から選ばれたということを経銘じ、多様化する住民ニーズの変化を的確に把握しながら、人権が尊重される元気なまちづくりを目指して、町執行部とともに連携して参ります。町民の皆様にとってより身近で、開かれた議会を目指して、会話と議論を重ね、皆様の期待にお応えしたいと、固い決意で町政発展のために、誠心誠意努めてまいる所存であります。今後とも、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

## 組合議会

- 和気老人ホーム組合  
当瀬 万享、山本 稔、我澤 隆司、山田 浩子
- 和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合  
当瀬 万享、居樹 豊
- 和気北部衛生施設組合  
当瀬 万享、西中 純一、神崎 良一
- 東備消防組合  
当瀬 万享、万代 哲央、従野 勝、山野 英里

## 監査委員

山本 泰正





← 3月1日臨時会の動画は  
こちら

## 厚生産業常任委員会



後列

西中 純一 広瀬 正男 居樹 豊

前列

委員長 副委員長  
神崎 良一 万代 哲央 山野 英里

## 総務文教常任委員会



後列

我澤 隆司 当瀬 万享 山本 泰正

前列

委員長 副委員長  
山本 稔 從野 勝 山田 浩子

## 議会広報編集委員会



後列

西中 純一 山本 稔 山野 英里

前列

委員長 副委員長  
神崎 良一 我澤 隆司 山田 浩子

## 議会運営委員会



後列

山本 稔 広瀬 正男 神崎 良一

前列

委員長 副委員長  
居樹 豊 從野 勝 山本 泰正

## 特別委員会

### ●和気鷯飼谷温泉事業特別委員会

委員長：西中 純一 委員：山野 英里、山田 浩子、從野 勝、神崎 良一、山本 稔  
副委員長：我澤 隆司 居樹 豊、万代 哲央、山本 泰正、広瀬 正男、当瀬 万享



← 3月議会の動画  
一覧はここから

# 令和5年度 主要事業について

※町広報誌5月号に掲載される主な事業以外の紹介

# 3月議会定例会

令和5年3月7日～23日

## 一般会計

- 漫画を活用した地域活性化事業 …… 315.6万円**  
 和気町の全国的な知名度の向上を図るため、町が関連する漫画を活用し関係人口及び移住相談の増加に繋げる。

(関連記事P7)



- 若草団地(矢田地内)整備事業 …… 3,191.5万円**  
 矢田地内の町営若草団地の老朽化に伴い、敷地を分譲宅地として売却するための、解体及び増改築を行う。

- ボートレースチケットショップ  
環境整備協力費活用事業 …… 2,770万円**

「ボートレースチケットショップ岡山わけ」における勝舟投票券の売り上げの一部が和気町に納入される環境整備協力費を、学校教育をはじめ子育て支援や和気閑谷高校の魅力化事業に活用する。またその一部を教育振興基金に積み立てて、将来の教育・芸術文化・スポーツ振興を図る。

(関連記事P8)

- 佐伯グラウンド改修事業 …… 522.5万円**  
 利用頻度は高いが老朽化した町内唯一の野球場のリニューアルに向けて、令和5年度に実施設計を行い、令和6年度から改修工事を行う。

## 特別会計

- 和気鵜飼谷温泉汲み上げポンプ  
・インバーター交換事業 …… 6,032.6万円**

安定した湯量の確保と源泉の長寿命化のため、揚湯管及び揚湯ポンプを交換及び温泉水の安定揚湯を調整する制御盤の更新工事を行う。

(関連記事P8、12)

## 議案第33号「令和5年度駐車場事業特別会計予算」に関する討論

令和5年度駐車場事業特別会計予算は、和気駅前駐車場拡張事業費約1億1,100万円を含む予算総額1億2,470万円について審議がなされましたが、予算を審議する過程において次のような修正案が厚生産業常任委員会に提出されました。

### 委員会修正案の内容

和気駅前駐車場拡張事業に伴う拡張予定地のJR用地購入費と、拡張工事の際支障となるJR設備の移転費用の和気町負担分あわせて1億1,100万円を減額する。  
(関連記事P11)

### 原案に賛成

#### 居樹 豊議員

和気駅周辺の整備事業については、和気町の玄関口としてこれまで南北の地下通路、駅前ロータリー化、南北トイレの設置など、生活環境の整備充実が図られてきており、今回の駅前駐車場の拡張、エレベーターの設置は利便性向上のための残された事業である。

昨年9月の定例会において駐車場拡張のための測量設計委託料1,910万円は認められているが、厚生産業常任委員会において、突然、「駅前駐車場は必要ない」との修正案が出され、可決される結果となった。

しかし、町議会としてこれまでの経過を踏まえると、この事業に対する修正理由には合理性、説得力がなく、私には反対ありきのように感じられた。人口減少下にあっても和気駅は交通の要であり、人に優しい和気のまちづくりに必要な事業であるので、目先にとらわれずこれからの10年、20年の将来を見据えて本事業に着手していくべきではないのか。

#### 西中 純一議員

駐車場リフォームについては元々前町長がJRと交渉した案件であり、令和4年度の補正予算で設計委託料1,910万円を計上し、5年度に繰越して実施する予定であり、何を今さら反対なのか意味不明である。この駐車場拡張は、定期駐車スペースは入口付近にあるが、一時駐車スペースは少なく奥の方であって不便であることや、高齢者が駅南駐車場から南北通路を通して和気駅構内で乗り降りするのは大変であるため、北口駐車場の早期リフォームを行うべきだ。

### 委員会修正案に賛成

#### 万代 哲央議員

総事業費が想定以上に高額であると予測されていることに加えて、駐車場利用のニーズ調査や現状の稼働率調査も行われない状態では、「費用対効果」が把握できない。最悪の場合、町民のニーズはさほどではないのに、多大な損益を被るのは町民全体である。

そういう状態も予測される中で、事業を進めるための土地購入費と電気設備支障移転費のあわせて1億1千万円を議案として計上するのは不適切だと考える。まずは事業の工事費を積算して全体予算を示すことが肝心である。町長は、高齢者の方、障害者の方、子供を抱えられている若い子育て世代の方が和気駅を利用しやすくするための事業だという。そうであれば、特別駐車枠を駅近くに設けることは、今のままの駐車場ですぐに出来ることである。ここは本気度が試されているのではないのか。

#### 山本 稔議員

近くに和気町が購入した土地があり駐車場に使用しているし、駐車場対策(2階建て駐車場など)が示されていない。駐車場拡張工事には反対であるので修正案には賛成だ。



駐車場拡張に伴い購入予定のJR和気駅用地

## 賛否の状況

※賛否が分かれた議案のみ掲載

議案等の名称	山野英里	山田浩子	我澤隆司	従野勝	神崎良一	山本稔	居樹豊	万代哲央	山本泰正	広瀬正男	西中純一
令和5年度 駐車場事業特別会計予算委員会修正案	×	○	○	×	○	○	×	○	×	○	×
令和5年度 駐車場事業特別会計予算委員会修正部分を除く原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 一部事務組合議会

和気町・赤磐市の一部の事務を共同で行うため、一部事務組合を設置しています。  
一部事務組合の議会は、構成する和気町・赤磐市の議会から選出された議員が、予算や決算などについて審議します。

(令和5年2月2日開催)

組合名	議案の件名	審議結果
和気老人ホーム組合	令和4年度和気老人ホーム組合会計補正予算（第3号）について	全会一致 原案可決
	和気老人ホーム組合職員の再任用に関する条例を廃止する条例の制定について	全会一致 原案可決
	和気老人ホーム組合職員の処遇改善手当に関する条例の制定について	全会一致 原案可決
	令和5年度和気老人ホーム組合会計予算について	全会一致 原案可決
和気北部衛生施設組合	和気北部衛生施設組合職員の再任用に関する条例を廃止する条例の制定について	全会一致 原案可決
	令和5年度和気北部衛生施設組合会計予算について	全会一致 原案可決
和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合	令和4年度和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合会計補正予算（第3号）について	全会一致 原案可決
	和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合職員の再任用に関する条例を廃止する条例の制定について	全会一致 原案可決
	和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合清掃条例の一部を改正する条例について	全会一致 原案可決
	令和5年度和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合会計予算について	全会一致 原案可決

## 臨時議会

(令和5年1月27日)

議案番号	議案の件名	審議結果
議案第1号	工事請負契約の締結について (令和4年度和気町簡易水道事業石生配水池増設工事)	全会一致 原案可決



# 質疑と答弁

本会議において次のような質疑と答弁がありました。

## 令和4年度 一般会計 補正予算

ふるさと納税の予算減額の理由は

山田浩子議員

**問** ふるさと納税の予算3億円を、1億円減額した理由は

**答** 寺尾まち経営課長

返礼品調達費用は寄附額の50%未満に抑えなければならぬ。手数料が高いため、ローストビーフやゼリーの寄附額を引き上げた結果、予想した金額に達する見込みがなくなったため予算を減額した。一方でフルーツの定期便など新しく企

画したものが伸びているので、今後も様々な企画をしていきたい。

防災士育成事業について

広瀬 正男 議員

**問** 防災士育成事業補助金62万円減額は

**答** 河野危機管理室長

防災士は、災害時に大変重要な役割を果たすもので、現在33名の方がおられるが、今年度は申込みがなかった。

### 意見

募集の仕方を考えて、一人でも多くの方に防災士になってもらいたい。

## 令和4年度 特別会計 補正予算

国民健康保険特別会計補正予算  
歳出の減額の原因は

山本 稔 議員

**問** 歳出の療養諸費と高額療養費がかなり減額になっているのはなぜか。

**答** 竹内住民課長代理

当初予算で受診が増えてくると見込んでいたが増えなかったのと、被保険者も150名ほど減ったため。

## 令和5年度 一般会計 当初予算

多目的公園のゴーカートを更新できないか

山本泰正議員

**問** 多目的公園のリニューアル計画は素晴らしい施設に生まれ変わるものと期待している。

**答** ゴーカートの利用者は1日平均80人から100人が利用しているとのことだが、カートが老朽化し、修理部品も調達できないとのことだ。公園のリニューアルと同時に更新できないか。

**答** 新田産業振興課長

多目的公園は今回リニューアル事業

として計画している。ゴーカートについても検討したい。

多目的公園管理費の修繕料は

山本 稔 議員

**問** 多目的公園管理費の修繕料110万円の内容は

**答** 新田産業振興課長

駐車場及びドーム内の照明修理と、その他一般の修理だ。

高校魅力化事業の内容は

居樹 豊 議員

**問** 和気閑谷高校の女子寮の整備はどのように考えているのか。

**答** 万代教育次長

将来的には学生寮の機能をもった「学習支援センター」の整備が必要と考えている。その代替施設として和気鵜飼谷温泉を女子寮と

して使用する計画だ。

漫画を活用した地域活性化事業について

山田浩子議員

**問** 漫画の中に和気町がどのような形で登場しているのか。

**答** 寺尾まち経営課長

「推しが武道館いってくれたら死ぬ」は岡山市を舞台としたアイドルグループと、応援する人たちの青春群像作品である。その中に和気町出身のキャラクターが登場する。今年映画化されるので、まず興味のある方にPRし、関係人口増加と和気町知名度アップにつなげていきたい。



### 産後ママあんしんケア 事業委託料とは

**山野 英里 議員**

**問** 産後ママあんしんケア事業委託料として9万1000円が計上されているが詳細は。

**答** 松田健康福祉課長

産後ママあんしんケア事業の委託料は、国の事業であり、医療機関等に支払う委託料を予算計上した。身近に相談できる者がいないなど、支援を受けることが適当と判断された妊産婦等が対象で支援方法が3つある。①助産師が自宅訪問をする。②医療機関等によるデイサービス。③医療機関等へ宿泊する。これらの方法から希望に沿った方法で支援が受けられるもの。

### 保育料のすべて無償化は

**西中純一 議員**

**問** 第3子以降保育料無償化事業補助金では285万円となって

いるが、もしすべて無償にしたらいくらになるか。

**答** 万代教育次長

3歳以上はすでに無償になっている。0歳から2歳までの方である程度所得がある方は保育料を納めている。対象者は20名で補助率2分の1である。全体を無償にすると624万円になる。

### ポートルースわけの教育 振興基金積立金は

**我澤 隆司 議員**

**問** 継続的に収入が見込めると思うが、ここで積立てをするその理由は。

**答** 万代教育次長

新たに和気町教育振興基金を作った。令和5年度においては、多子世帯の給食費補助事業、給食食材のオーガニック化推進補助事業、高校魅力化事業に充て、残りを積み立てるといふもの。

## 令和5年度 特別会計 当初予算

### 駐車場事業特別会計予算 駐車場拡張事業は今必要なのか

**山田 浩子 議員**

**問** 1億円の財源を使つての大きな事業であるが、ニーズ調査などは行われているのか。

**答** 駅南駐車場も空いているのに、拡張工事が必要なのか。大きな事業をする時には納得できるデータを提示してほしい。

**答** 西本都市建設課長

ニーズ調査は行っていない。南駐車場もコロナ後に利用率が上がってくるのではないか。また、エレベーター設置で和気駅利用者が増加することも見越している。この事

業は概略設計を入れていないが、今後そのようなことも考えていきたい。

### 土地の購入は時期尚早

**万代 哲央 議員**

**問** 当初予算で土地の購入費と支障移転費1億1千万円の議案を計上する前に、測量設計完了後に工事費を積算して、議会で説明するのが先ではないか。

**答** 太田町長

昨年8月に事業のスケジュールを示し、9月議会で測量設計費が可決された。スケジュールに沿い、スピード感を保持して事業を進めるため、当初予算で示した。

### 駐車場の拡張は

**我澤 隆司 議員**

**問** 駅北駐車場の駐車率が、平均14%という数字が出ているが、理解できない。その内容は。

**答** 西本都市建設課長

駐車率は、1日の平均駐車台数を一般駐車場の58枠で割って出した数字。ただ、時間ごとの駐車率を出すシステムを持っていない。

### 和気鶴飼谷温泉事業特別会計予算 湯湯ポンプの工事費は

**西中純一 議員**

**問** 工事費6千353万円については7、8年前は3千万円程度だったと思われるが。

**答** 新田産業振興課長

ポンプとインバーター交換工事を平成29年に交換しているが、8年程度で交換するもの。アメリカ製だがその機材が廃盤になってレートの関係もあり当時より高くなる。インバーターは湯の量を調整するもので開館当時から使っている。これが故障するとポンプが停止するので、

交換を予定している。

### 簡易水道事業会計予算 特別損失は

**神崎 良一 議員**

**問** この特別損失は何か。  
**答** 田村 上下水道課長  
清水地内の送水管の工事費を皆減したため、特別損失に計上している。

### 公共下水道事業会計予算 特別損失は

**神崎 良一 議員**

**問** この特別損失は何か。  
**答** 田村 上下水道課長  
消費税の中間支払い分と賞与引当金を計上している。いずれも公営企業会計へ移行するための措置である。





# 条例

**和気町附属機関条例の一部改正  
コミュニティスクールとは**

**山本 稔議員**

**非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正**

**学識経験者を明確に規定しているのか**

**山野英里議員**

**問** 学識経験者の日額が1万100円となっている。学識経験者とは、どういう規定なのか。

**答** 永宗総務課長

今回、新たに区分を設けた学識経験者について、明確な規定は現在ない。学識経験者は、弁護士等を含む法務事務の専門家を想定している。それぞれの委員会の審議内容等で個別判断をしていく。

**答** 竹内住民課長代理  
平成27年29年令和元年の3回陳情があり、令和元年6月議会で趣旨採択されている。令和5年4月1日から心身障害者医療につき精神障害者保健福祉手帳一級かつ自立支援医療、精神通院の支給資格者証を所持する者に加え原則一割負担とするもの。

**問** コミュニティスクールについてもう少し詳しく説明を。

**答** 国定学校教育課長

学校の基本的な運営方針等の決定や承認について、保護者の方や地域の方、有識者といった委員の方が参画して、学校と地域とが一体となって支援していくもの。

**心身障害者医療給付条例の一部改正  
心身障害者医療費の負担軽減は**

**西中純一議員**

**問** これは障害者医療の中で精神障害者の医療費が9割給付(一割負担)ではなかったがそれを町独自で一割負担にそろえるということか。

# その他

**和解について**

**神崎良一議員**

①落札業者であるウエスト電気についてどこまで調べたか。安だけ落札条件か。  
②契約不履行時の事項は。  
③この種の事案の議員への説明時期は。  
④今後の対応は。

**答** 永宗総務課長

①条件付一般競争入札を実施し、業績事業内容、応募要件を審査し決定した。  
②契約解除に当たった措置、損害賠償の算定方法、損害賠償の負担、契約義務未履行による損害賠償等の項目を契約書に定めている。  
③このような和解は自治法に定められ、議会での議決を求める必要がある。また、こういった事案が発生した場合は、事前に知らせるべきだったと反省している。  
④4月1日以降当面の間、中国電力からの受電を予定している。エネルギー事情、エネルギー価格の高騰が落ち着いたら後も、安定的な電力確保の観点から受電先を決めていく。

**保護者・地域住民等 (地域学校協働本部等)**

**<学校運営協議会の主な役割>** 地教行法第四十七条の五

教育委員会が、学校や地域の实情に応じて学校運営協議会を設置

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認すること
- 学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べることができること
- 教職員の任用に関して、教育委員会規則で定める事項について、教育委員会に意見を述べることができること

れ、議会での議決を求めなければならない。また、こういった事案が発生した場合は、事前に知らせるべきだったと反省している。

**問** これは前町長時代だったと思うが、議会の議決案件だったのか、損害額を2800万円のうち1400万円が和解金だと、1400万円の損害になる。損害額の試算は。

**答** 永宗総務課長

当初の電力受給の入札契約については、議決案件ではなかった。現在は中国電力から受けてい



現地視察 和気鶴飼谷温泉地下室の状況



現地視察 揚湯ポンプ工事箇所

る。月々の使用電力量を当初のウエスト電気との契約単価で試算して、実際に支払ったものとの差額を積み上げたものが損害額である。

## 総務文教 常任委員会

### 和気町営バス運行事業に関する条例の一部改正

**問** 料金改定に伴い、区間料金150円の定期券は使用できないことになっているが、利用する方に対してわかりやすい仕組みになっているのか。

**答** 赤磐広域路線バスと町営バスが重複する区間の料金改定について周知していく。また、塩田地域内のバス停の変更や、早朝便の佐伯庁舎への乗り入れによる熊山便への直結など、利便性向上に努める。

### 和気町非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

**問** 学識経験者の報酬額について、一般の学識経験者との区分をわかりやすくするため、内規をつくってはどうか。

**答** 学識経験者について明文化されたものがないので、規定について検討していきたい。

### 和気町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

**問** 今回の条例改正の目的を含め、最近の認定保育園などのバス事故が問題になっているが、それを踏まえての改正なのか。

**答** そのとおりだ。バスでの置き去りや虐待等も保育所で発生している。そのことを踏まえ安全計画を策定するもので、車等で置き去り

にならないよう、確認装置を装着するといった改正である。

### 和気町消防団条例の一部改正

**問** 機能別団員は年額1万円の報酬であるが、年齢制限はないのか。

**答** 年齢制限は設けていない。消防団員の経験があつて、退団後の地域で活動できる方を想定している。

### 一般会計予算

**問** 株式等譲渡所得割交付金とは。

**答** 町民の上場株式取引に係る所得に対し交付されるものである。

**問** 庁用自動車購入費530万円について、今後は電気自動車に切り替えていくものか。

**答** 軽四の電気自動車2台を購入する予定である。

## 厚生産業 常任委員会

### 一般会計補正予算

**問** 里帰り等の予防接種について内容は。

**答** 和気町在住の方が出産の際、県外の実家に帰り、出産する場合、予防接種にかかる費用については、自身が立て替え払いを行い、自宅へ戻ってから町へ申請し、町から償還払いを受ける制度である。

**問** 人・農地プラン交付金について、和気町に移住されて就農されている方が、物価高騰により離農するケースもでていますが、農業者を守るような施策はできないのか。

**答** この交付金は、50歳未満で青年就農計画を提出する要件があり、今年度は6人の方が活用している。新規就農者は初期投資に費用がかかるので、支援を拡大していきたい。今後もできる限りの支援策を提案していく。

画を提出する要件があり、今年度は6人の方が活用している。新規就農者は初期投資に費用がかかるので、支援を拡大していきたい。今後もできる限りの支援策を提案していく。

画を提出する要件があり、今年度は6人の方が活用している。新規就農者は初期投資に費用がかかるので、支援を拡大していきたい。今後もできる限りの支援策を提案していく。

### 特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算

**問** 不明水に対する今後の対応はどうなるのか。

**答** 降雨がなく、調査ができなかったが、降雨がなかったから不明水がゼロではない。浄化センターには降雨があつた時に計画以上の水が流入している。今後は、管更生を行う。

### 一般会計予算

**問** 益原多目的公園のリニューアルについて、ゴーカート場内への整備内容は。

**答** スケートパークの整備を行い、スケ

トボードやインラインスケートの利用を考えている。

トボードやインラインスケートの利用を考えている。

トボードやインラインスケートの利用を考えている。

トボードやインラインスケートの利用を考えている。

トボードやインラインスケートの利用を考えている。

# 委員長報告

**問** すもも園への取組状況は。

**答** 室原すもも園は、4年計画で木の植え替え作業を行っている。令和5年度が4年目となり、約400本の植え替えを行う計画である。令和4年度までに306本の植え替えを終了して、令和5年度は残りの4分の1区画に100本近く植栽するための工事委託料200万円を計上している。

**問** 診療所の今後の体制はどうなるのか。

**答** 利用者にとって地域医療は大切であり、診療体制については今後の方向性を含めて検討していく。

## 駐車場事業特別会計 予算

議案に対する修正案が提出され、委員長も議

案に対し疑義があり、委員長の職を降り、年長の委員が委員長職務を代行して、議案及び議案に対する修正案について審査を行った。

### 修正案の説明

和気駅前駐車場拡幅事業については昨年9月議会の議案にも反対した。このため、修正案を提出するもので、駐車場の稼働率調査やニーズ調査が未実施であり、総事業費に対する費用対効果も首をかしのげない状況だ。当初予算に計上している事業費は概算で、J・Rと交渉し精査した予算を計上するべきだ。

### 意見

この事業は将来への投資であり、今回の支障移転負担金や土地購入費については、今後の交渉により減額できる。

### 意見

エレベーターを設置した後、北口駐車場が必要であるなら賛成するが、先に駐車場を整備して、町に賑わいができて、エレベーターを設置するやり方は逆ではないか。今回の土地購入費等多額であり賛成できない。

### 問

駅前開発事業の目的が何なのか。賑わいを取り戻すために駐車場やエレベーターを設置するのか。バリアフリー化など障害者のために推進している事業なのか。南側の駐車場が空いているようだが、全体像が見えてこないようだが。

### 答

高齢者や障害者のためにエレベーターを設置することが一番の目的である。和気駅を利用して、行動範囲を広げてほしい。和気駅

### 討論

を多く利用することとは、駅周辺に人が集まり、賑わいが戻る。和気町の玄関口を綺麗に整備していきたい。

今、都市間競争があつて、熊山駅の整備や吉永駅の整備計画など競争になっている。J・Rの事業は金額が高いことには同感であるが、不便な北口駐車場の利便性を高めるため、駐車場の拡張を早く進めるべきだ。入札によって事業費も減額されるはずだ。ぜひ事業を行うべきで、修正案には反対である。

### 討論

北に駐車枠を増やしても、南の駐車場を利用している人が利用するだけで、賑わいが増えるとは思えない。北口駐車場の拡張より、南から北に向けてのバリアフリー化を

図る方が先決であるため、修正案に賛成である。

## 下水道事業会計予算

**問** 下水会計を統合し、公会計にすることでの利点はなにか。

**答** 会計の統合により運営がよくなるわけではない。令和5

年度の予算執行についても予定貸借では赤字になっている。電気代が高騰する中、水道料金を含め下水道使用料を上げるわけにはいかないの、歳出の削減に努めていきたい。



植え替え作業中のすもも園

## 和気鵜飼谷 温泉事業 特別委員会

**一般会計補正予算及び和気鵜飼谷温泉事業特別会計補正予算**

**問** 換事業について、今までのポンプが製造中止になり、新しいメーカーの同等のものを使用する説明であったが、メーカー等は決まっているのか。

**答** 機種選定については、今までのアメリカ製ポンプが廃盤となり、新しいメーカーのESPポンプの導入を検討している。能力はこれまでのものと同等であり、選定に向けて計画している。

積算している。利用料については、8千472万9千円で、改善計画に掲げる目標値は12万5千人。当初予算では12万3千620人見込んでいる。

**問** 3件の工事を予定している。全て観光施設事業債での事業で、源泉ポンプの交換工事、インバターの交換工事及び監視制御装置自動制御システムの更新工事を予定している。

### その他

研究していきたい。浴槽については、常に足し湯でオーバーフローさせる仕掛けになっているが、湯の量が少ないことも考えられるので、定期的に係員が見回り対応している。

足している認識だ。各種イベントにからめた企画も考え、それに合わせたお花見弁当や、新しいレストランメニューにも取り組んでいく。また、ゲートボール場の活用についても研究している。



ゲームコーナーに増設されたUFOキャッチャー

を進めていくが、結果が出なければ新たにコンサルにお世話になって改革を行いたい。

**問** 観光施設事業債事業ではバルクの更新工事と非常用消防設備の更新工事を実施、地方創生臨時交付金事業では、レストランの空調設備と厨房の空調設備工事を実施した。事業費の確定により減額補正をしている。

**答** 歳入の宿泊料及び利用料金額と、見込み人数は、歳出の工事請負費、施設設備の更新や修繕の内容はどうなっているのか。宿泊料についてはこれまでの実績と改善計画に掲げる数字を基本的にしていて、大人が1万787人、全体で1万1560人を見込んでいる。なお、改善計画の目標数値に近い人数を

### 問

### 問

### 答

人件費削減に向けた改革と、鵜飼谷体育施設を温泉と一括管理でやるべきでは。また、温泉浴槽の衛生管理についてはどうなっているのか。

**答** 当初予算では支配人の専任など指示しているが、昨年度同様の人件費で予算編成している。体育施設の温泉との一括管理については

### 答

外部からの支配人は考えていないが、人件費の抑制には努めていく。温泉については、町民料金の設定を考えている。従業員については、トータルでは充

### 答

これまで職員で改善計画を作った。その後、外部のコンサルの指導による実践も行い温泉事業

**問** 一般会計予算及び和気鵜飼谷温泉事業特別会計予算

ポンプインバターの交

わけうがいだにおんせん  
**ガチャガチャ**  
レストランでおこさまメニューを  
たべたら「かいできるよ」  
みんなでたべにきてね!!  
\*お子様限定



# 町政を問う

## 一般質問

一般質問とは、和気町の行財政全般にわたって、執行機関に対して説明を求めたり、または所信をただしたりすることです。これにより、執行機関の政治姿勢を明らかにするとともに、政治責任を明確にする目的があります。

一般質問は一問一答方式でおこなわれ、質問時間は質問・答弁をあわせて40分間です。

3月議会定例会には、10名が登壇し、町長・教育長・その他執行部の考えをいただきました。

14  
ページ

### 山田 浩子 議員

- 地域猫活動の支援は

15  
ページ

### 居樹 豊 議員

- どうする和気の魅力化
- どうにかならないか耕作放棄地

16  
ページ

### 従野 勝 議員

- 佐伯庁舎の人員配置、業務の在り方は適正であるのか
- 1月24日から25日の降雪対応は

17  
ページ

### 我澤 隆司 議員

- 和気鶴飼谷温泉の目的と目指す路線は
- 地元企業との連携の状況は

18  
ページ

### 神崎 良一 議員

- 耕作放棄地の対策は
- 定時定路線バスの問題は

19  
ページ

### 山本 稔 議員

- 冬の道路整備はできているのか
- 固定資産税の増額分で電気料金の補助はできないか
- 高校魅力化の核となるものは

20  
ページ

### 万代 哲央 議員

- まちづくりの最大のビジョンは
- 各地区の環境整備は
- 各地区の防災体制の強化は
- 本地内のベースボールパークの整備は

21  
ページ

### 山野 英里 議員

- 教員の働き方改革に伴い、早朝保育・食事提供などはできないか
- 不登校児に対する対応・対策は
- 町内の交通手段は

22  
ページ

### 山本 泰正 議員

- 高齢者が生きがいを持って活躍できるまちづくりを推進しては
- 町営バス利用困難者の対策は
- 地元負担金の軽減はできないか
- 町道や中小河川管理にアダプト事業のミニチュア方式を導入しては

23  
ページ

### 西中 純一 議員

- 町職員の健康管理を強化するべき
- 空き家条例の進捗状況
- タブレットを利用してからの反省と今後の対応

山田 浩子



# 問 地域猫活動の支援は

## 答 協働事業提案制度で支援している

問

①地域猫活動に取り組むボランティア団体「わけねこかい」に対しての支援は。  
②手術費用1万円を助成したり、ボランティア団体と業務委託契約を締結し助成金を出していたりする地域もある。町でも助成金や業務委託契約など検討してはどうか。

答 松田健康福祉課長

①協働事業提案制度により、活動支援に取り組んでいただいている。今年度は猫捕獲器を5台購入、申請手続き8件、182頭の不妊去勢手術を行った。来年度は猫忌避剤、捕獲時の餌代などの予算を計上している。  
②協働事業提案制度では3年間が限度となつて

いる。直ちに手術代の助成は考えていないが、3年間の活動状況を踏まえて、助成金がいいのか、委託契約がいいのか考えたい。

答 松田健康福祉課長

①40歳以上の町の検診受診率は10%程度、平成30年のアンケートでは町の検診以外も含めて40%である。  
②手袋は街頭啓発時に使用説明と合わせてお配りするような方向でやっていきたい。  
③他の市町村の動向を踏まえながら、前向きに検討していきたい。

問

①乳がん検診についての受診率は。  
②乳がん検診手袋の配布を提案する。私自身セルフチェックで早期発見できた。仕事や子育てが忙しく、自分のことに手が回らない方も多くいると思う。使い捨てであるが、早期発見と病院受診につなげてほしい。  
③医療用ウィッグ、乳房補正具などの助成を考えているのか。

問

①集合の入り口に防犯カメラを設置してほしいとの要請がある。  
②河野危機管理室長要望がでている。町民の皆さんが安心して過ごせるよう検討していきたい。

意見

シーソーやスプリング遊具の破損状況を確認し、早急に応急処置をしてほしい。

答 松田健康福祉課長

緑内障は日本人の失明する原因の第一位の病気である。広報紙などで啓発していく。

配だが、修繕しないのか。

答 万代教育次長

定期点検を毎年行っている。今年度は総合遊具の鎖部分、来年度もブランコなどの遊具について修繕する予定である。

山田浩子 議員の一般質問動画は  
こちらから→



動物虐待防止ポスター



乳がん検診手袋

問 サエスタ前公園の遊具に破損が見られる。子どもがケガをしないか心配



破損している遊具

居樹 豊



問 どうする和氣の魅力化

答 職員一丸となって取り組んでいく

問 自然豊かな本町は、山陽本線と気駅、山陽自動車道と気インターなど交通環境に非常に恵まれ、公共下水道、高速通信など生活インフラも充実しているにもかかわらず、依然として減少傾向に歯止めがかかっていない。こうした状況の下で近隣自治体との競争に勝つためにどう取り組むのか。

答 寺尾まち経営課長  
①令和3年度からの10年間の第2次和気町総合計画を策定しているが、若者世代の流出や出生率の減少に伴う深刻な人口減少問題がある。  
②町外から子育て世代の移住者を数多く迎え入れるため、自治体としてのポテンシャルを底上げし、その魅力を広く発信していくことが肝要で、SNSやメディアを活用した、シティブロモーションを積極的に展開していく。  
③今後、プロジェクトチームの編成など町全体としての取り組みが必要であり、新たな取り組みを行い実施していききたい。

答 太田町長  
誰一人取り残さない持続可能な魅力あるまちづくりに全庁を挙げて強力に推進していききたい。

問 近年農業者の高齢化、後継者不足が深刻な問題に直面している。特に放棄地問題は自然環境を損ねるだけでなく、害獣のすみかや近隣農家へ悪影響を及ぼしており、遊休農地の発生防止は喫緊の課題である。その対策は。

答 近年農業者の高齢化、後継者不足が深刻な問題に直面している。特に放棄地問題は自然環境を損ねるだけでなく、害獣のすみかや近隣農家へ悪影響を及ぼしており、遊休農地の発生防止は喫緊の課題である。その対策は。

問 どうかならないか耕作放棄地

答 新田産業振興課長  
①これまで国の中山間地域等直接支払交付金事業や多面的機能支払交付金を活用し取り組んできたが、高齢化などによる経営縮小、リタイアにより放棄地の面積は増加傾向にあり、これまで以上の対策が必要と認識している。

②平成28年の農業委員会法改正により、適正な農地管理に関し直接農業委員が指導を行っている。  
③営農組合が組織されている地域の活動に対し、農業普及指導センターなどの関係機関と連携し、営農相談等の支援を行っている。広域的な営農組織の発展は重要であり引き続き支援していききたい。

答 今田副町長  
昨年の町政懇談会においても耕作放棄地、草刈り作業の負担軽減など多くの意見が出され、各地区での支援や活動組織の構築についても研究していききたい。



片鉄ロマン街道



和気町の玄関口 和気駅



耕作放棄地

居樹 豊 議員の一般質問動画はここから



從野 勝



問

佐伯庁舎の人員配置、業務の在り方は適正であるのか

答

住民サービスに停滞のないよう、組織体制の検討を行う



從野 勝 議員の  
一般質問動画は  
こちらから→

問 合併協議で総合庁舎となつているが、今の庁舎は支所のような状態になっている。

現在、非常に少ない人員でやっているが、住民サービスが十分できているのか。担当課長が早期退職する事態も起こっている。

合併から17年が経ち、佐伯地域の住民には、合併した近隣市町の一部地域のように見捨てられるのではと思つている方が非常に多いようだ。このことについてどう考えているのか。

答 永宗 総務課長

平成18年の合併以来、事務・組織機構の見直しを絶えず行ってきた。佐伯庁舎の人員配置につ

ても、役場全体の事務量バランスや効率化のための事務分掌の見直しなど試行を重ねる中で、現在に至っている。

佐伯庁舎においても、窓口業務等で住民の方々  
が本庁舎まで出向くことなくワンストップで用務が完結するよう体制を整えている。ただし、職員が外出不在の場合の対応等について、住民の方からも不十分との意見があり、その対応について改善検討の必要があると思つている。

職員の早期退職は極めて残念だ。仕事、職場における困りごと、悩みごとに対し早期に相談対応できる職場環境の整備に努めたい。  
これまでも旧町単位の

問

1月24日から25日までの降雪対応は

報道などで、何日も前から最強寒波が来るといわれていたにもかかわらず、1週間にわたり町営バスが運行できなかつたのはなぜか。事前の備えや除雪作業はいつ、どのように行ったのか。また、冬用タイヤやタイヤチェーン等の準備はできていたのか。

答 永宗 総務課長

10年に1度と言われる寒波、大雪の恐れがあるとの気象予報であったが、通常冬期における町道への凍結防止剤の配布のみで、今回の予報に対する特別な対応はしていな

かった。関係区長から要請のあった町道路線について27日に業者による除雪作業を実施した。町営バスの冬への備えとしては、冬用タイヤは全車装着しており、タイヤチェーンについても用意をしている。丸山・南山方・北山方の地域について1週間運休となった原因は、バス運行の支障となつて

いる箇所やその状況についての情報共有、連絡調整がバス運行担当と道路管理担当との間で不十分であったことが挙げられる。庁舎内の各部署の相互調整を図るべき者として思慮を欠くものであつ

意見

1週間も生活に必要なバスが来ない状況は大問題で、取るべき対策はあつたはずだ。大雨・台風に関する備えはある程度なされているが、雪に対する備えは何もないではない。危機管理事案として速やかな対応を求める。





我澤 隆司

## 問 和気鶴飼谷温泉の目的と 目指す路線は

### 答 町民福祉と観光拠点 「料理のおいしい庶民的な温泉宿」を目指す

「料理のおいしい庶民的な温泉宿」を目指す

我澤隆司 議員の  
一般質問動画は  
こちら→



**問** この施設は、27年間にわたり町民の健康福祉観光拠点として、また雇用面でも貢献は大きい。

**①** 和気鶴飼谷温泉の和気町としての目的は何か。目指す路線は。

**②** 現状の収支を分かりやすく。赤字を容認するのか。

**③** 現場の人数、営業体制について。売上目標や収支目標、新年度何をやっていくのか。

**答** 新田産業振興課長

**①** 目的は、町民福祉と観光拠点と考えている。路線としては温泉宿という意識で運営をしている。

**②** 収支状況は、令和2年度から3年間の赤字の部分の繰入金合計が1億7千460万円。今年度についても厳しい状況が続いている。

**③** 人員体制は、職員9名、会計年度任用職員、登録者41名の計50名で運営をしている。

利益を確保できる目標値は、宿泊者が年間1万2千人、温泉の利用者が年間12万5千人と考える。赤字解消に向けて数値をクリアしたい。

**問** 営業要員の配置がないが、200名以上の町職員全員で黒字化を目指す方法は考えられないか。

**答** 新田産業振興課長  
最も利益が出るのは1泊2食付宿泊なのでPRしていきたい。令和5年度は料理の見直しをした。現状、十分な営業はできていない。町の職員約200人いるので、ほかの

部署の職員も一丸となって営業をかけた。

**問** 料理長が交代したが、絶好のPRチャンスだ。得意な料理は何なのか、経歴など、なぜ紹介しないのか。温泉を目指すのであれば、目指す明確なイメージは。

**答** 新田産業振興課長  
料理長は昨年12月に交代した。元県内温泉宿の料理長で、地元食材に興味がある。きちんと紹介したい。イメージとしては、料理がおいしい庶民的な宿を目指している。

## 問 地元企業との連携の状況は

**①** 現在行っている地元企業との連携は。大手企業との包括連携協定などは。

**②** 地元企業との商品開発についてはどうか。

**③** 外国人労働者の増加の状況、国際交流の現在の取り組み状況は。

**答** 新田産業振興課長

**①** 他業種から農林業への参入や移住者の雇用など、地元企業との連携を進めている。近年立地の企業とは企業立地協定を結んでいる。大手企業との包括連携協定は、日本郵政や大手の運送業などと結んでいる。町民の見守りや、道路の見守り、

**②** 商品開発については現況、販路拡大やPR等で連携を行っている。企業が開発した新商品をふるさと納税の返礼品などに採用している。和気商工会のブランド認証制度の商品については、イベントなどでPRを行っている。和気閑谷高校の特産品開発は、地元企業の活用を提案していきたい。

**答** 寺尾まちな経営課長

**③** 和気町内の外国人は、令和5年2月末で314人。5年間で122人の増加。町内の企業等に在籍する外国人は213

人を確認した。国際交流は、日本語教室や国際交流の集いへ招待して、交流を図る取り組みを行っている。これらの取り組みに関して、地元企業への周知や外国人の参加の呼びかけをお願いするという形で連携していく。今後はさらに、多文化との共生を図りたい。



和気鶴飼谷温泉全景



和気町・三井住友海上火災保険株式会社との損害調査結果の提供及び利用に関する協定調印式  
大手企業との協定調印式

# 神崎良一



## 問 耕作放棄地の対策は

**答** 直接的な解消対策、担い手への集約、新規就農の促進を進めていく

### 問 耕作放棄地対策は

- ① 放棄地の過去10年間の推移は。
- ② 増加した要因は。
- ③ 各地区の削減策は。
- ④ 町の取り組みは。
- ⑤ 各種団体を活用しては。

### 答 新田 産業振興課長

- ① 平成22年度約37haが10年後の令和元年度に15ha増え、52haになった。
- ② 農家の高齢化と後継者不足と考える。
- ③ 国の中山間地域等直接支払交付金や多面的機能支払交付金を活用し、農地ばかりではなく、農道、農業用水路等を保全管理してもらっている。
- ④ 1つ目は、草刈り作業軽減のための自走式草刈り機の貸出事業や、

今年度苗木等を助成する里山等利活用促進事業補助金制度の創設を行っている。

2つ目は、担い手への農地の集約、集積のために、農用地流動化推進助成金や農地中間管理機構による利用権設定の促進を行い、継続的な農業経営を支援していく。

3つ目は、新規就農の促進として、就農希望者への就農相談のほか、農業振興対策補助金により農業用ハウスのなどの整備資材等の支援を行っている。

⑤ まずは中山間地域等直接支払交付金や多面的機能支払交付金を活用し、管理農地面積を増やし、取組団体の増加

に向けた取組を図っていく。

### 答 太田町長

各種団体への補助については、サンシユウの会やみかんの苗木を植えている会があるが、植えつつ放しになっていけないので、各団体はどこまでなら管理できるかも含めて検討していく。



『和気町環境保全事業推進協議会が耕作放棄地及び二酸化炭素削減を目指して植樹したみかんの木』

## 問 定時定路線バスの問題点は

### 問

- ① 路線別の利用状況と運休状況は。
- ② 現在の問題点は。
- ③ その対策は。
- ④ バス関係の意見箱への投書は。

### 答 河野危機管理室長

- ① 令和3年度の利用者数は、2万4千173人で、前年度比千人程度減少している。新型コロナウイルス感染症による休校があり、利用者数が落ち込んだ。
- ② 各路線の利用者数は、佐伯和気間の23便を12便に集約したことで、奥塩田・苦木線、小坂・加三方線、石生線は増

加したが、北山方・田土線、津瀬・小原線、田賀・佐伯線、本荘線が大きく減少した。

下校時間の変更により63便が運休し、雪で40便が運休した。

② 町民のニーズは様々で、対応にも限界がある現状である。

③ 2月にアンケート調査を実施し、今年度末までに結果を取りまとめ。来年度に地域公共交通計画を策定し、今後の和気町の公共交通をどのように進めていくかを研究していく。

### 答 太田町長

④ バス路線まで出ていく

のが困難だという声が2点ほどあった。新年度に和気町地域公共交通計画を策定するので、停留所までのことも含めて検討していく。



『アンケート結果に基づいた新しい対策が求められる「定時定路線バス」』

神崎良一 議員の一般質問動画は [こちら](#)から→



山本 稔



問 冬の道路整備はできているのか

答 状況等を把握し必要であれば対応する



山本 稔 議員の  
一般質問動画は  
こちらから→

**問** なぜ除雪が遅れたのか。前もって対策できないか。水路の落ち葉や道路両側に覆いかぶさった木の対応はできないか。

**答** 岡本総務事業課長  
要望のあった大岩片倉線から始め、南土方奥塩田線の除雪を行い、土日を挟み月曜日に凍結防止剤を追加配布し、火曜日からは除雪、凍結防止剤の散布を行ったが、解けるのが思ったほど進まなかった。

**答** 西本都市建設課長  
水路については、受益者及び地域の方に維持管理をお願いしているが、対応が困難な場合や人手不足で困難な場合は、地元区と協議し対応していきたい。また、木の伐採に

ついては所有者が行うものであるが、困難な場合は道路法に基づいて伐採を町が行い、安全、安心な通行を確保する。

**答** 今田副町長  
除雪対応については状況の確認、判断が甘かったと考えており、対応マニュアルを作成し、来シーズンには利用者の迷惑にならないよう対応していく。



道路側溝

問 固定資産税の増額分で電気料金の補助はできないか

**問** 町内には大型太陽光発電所がたくさんでき、固定資産税が多額に入ってきているが、電気料金の補助はできないか。また、バイオマス発電の誘致で電気料金は賄えないか。

**答** 海野財政課長  
固定資産税は一般財源と言われ、教育文化や福祉の充実、産業の振興、都市基盤の整備など様々な行政サービスを提供する上で欠かすことのできない歳入の根幹をなすもので、貴重な財源となっており。太陽光発電設備による固定資産税を特定の

目的に充てることは、一般財源の性質からして適切でないものと考えている。

**答** 新田産業振興課長  
木質バイオマス発電所の誘致に取り組んでいるが、現在の計画では電気の全量を電力会社に売却するというので電気料金は安くできない。



メガソーラー

問 高校魅力化の核となるものは

**問** 和気閑谷高校の魅力化は、現在の閑谷學が中心で全国募集をしているが、これが核となつて存続に繋がるのか。

**答** 徳永教育長

閑谷學という特色ある教育活動を地域との協働により実施して、部活動の強化とか少人数指導による進路指導の充実などにも取り組み、生徒個々の進路実現に向けて取り組んでいることが核だと思つている。

**答** 太田町長  
生徒を集めるためには部活動の充実が効果が高いものと考えており、硬式野球部の指導体制の充

実、有力選手の勧誘なども重要で、町ではスポーツ振興監の導入を検討し、対応していくことで魅力化の核を作っていくと考えている。



全国募集により選手の強化を図る和気閑谷高校硬式野球部

# 万代 哲央



## 問 まちづくりの

## 最大のビジョンは

## 答 人にやさしい住民参加型の

まちづくりをめざす

**問** 町長の考えるまちづくりのビジョンは何か。

**答** 太田町長

町の総合計画に基づいて進めている。人にやさしいまちづくりが最大のビジョンである。住民参加型の町政を目指す。そのうえで、

- ①まちのにぎわいを取り戻す。(スポーツの振興・発展のためにスポーツ振興監を採用する。)
- ②命を守る。(災害に強いまちづくり、健康寿命を延ばす取り組み)
- ③暮らしを支える。(オーガニックビレッジ宣言をする)

を進めていく。

## 問 各地区の環境整備は

**問** 交通支障木や倒木の恐れがある危険木の伐採に、町は補助金を交付する制度を設けるべきではないか。

**答** 新田産業振興課長

今後、高齢化等の理由で問い合わせも増えてくると想定している。現状把握をして補助金の創設を進めていくうえで、先進地の状況を参考にしたい。

## 問 各地区の防災体制の強化は

**問** 災害を想定して、各地区の自主防災組織による避難訓練が必要である。町として各地区に出向き指導やアドバイスに取り組むべきではないか。

**答** 河野危機管理室長

令和5年度、自主防災組織や福祉関係者を対象に説明会を開催する。個別避難計画や地区防災計画の作成に積極的に取り組む。3月末に新しいハザードマップを配布する。有効に活用していただきたい。

## 問 本地内のベースボールパークの整備は

**問** 野球場のバックネット横1塁側と3塁側に観戦用の応援椅子を設置する話は、大学側とどこまで進んでいるのか。また、町内外の方に対して案内看板も要る。今後IPUとの連携や交流の催し等の予定はあるのか。

**答** 万代教育次長

観戦スペースが不十分である。IPUと共同で簡易なスタンドを整備することで検討している。また、看板の設置も含め、今後様々な分野での連携も検討していく。



バックネット裏一塁側からみたベースボールパーク遠景

万代哲央 議員の  
一般質問動画は  
こちら→





山野 英里

**問** 教員の働き方改革に伴い、早朝保育・食事提供などはできないか

**答** 今後の課題として研究していく



山野英里 議員の一般質問動画はここから→

**問** 町内の交通手段は

**問** 今後は公共交通だけではなく、民間、町民の協力も必要ではないか。

**答** 今後は公共交通だけでなく、民間、町民の協力も必要ではないか。交通の利便向上のために、※mobi(モビ)の試験導入を検討してみようか。

**問** 不登校児に対する対応・対策は

**問** 小・中学生の不登校数は、全国で24万人を超えている。町内における不登校児の数、近年の動向や理由などは。

**答** 小・中学生の不登校数は、全国で24万人を超えている。町内における不登校児の数、近年の動向や理由などは。

**問** 学校へ行きたくない児童への対応は。

**答** 個別の状況を丁寧把握し、学習機会を提供していくことが必要だと考えている。学校では教員、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーといった専門スタッフなど

**問** 今回登校時間の変更によって、児童の登校時刻前に出勤することになる親もいる。公民館などを活用して早朝保育などできないのか。

**答** 国定学校教育課長 困難が生じる場合の対応については、他の自治



藤子食堂での食事提供

**問** 子供たちだけではなく、年金暮らしの方も生活が困窮している。今後、フードバンクや地元の農家とも協力して、朝食なども提供してはどうか。

**答** 太田町長 同様な意見は聞いている。人を集めて、具体的に本荘小学校の近くの空き家を使用したらどうかなどの提案もある。今後の課題として研究をしたいと思う。



和気中学校自立応接室(通称敬愛ルーム)の様子



敬愛ルーム内の個室

校では9人、14人、15人と推移している。理由は、多岐にわたる。

**問** 教室に居場所がない場合は、自立応援室、別室の活用が有効だと考えている。令和5年度から和気中学校に加え、和気小学校、佐伯小学校にも自立応援室を設置し、専属スタッフを配置する予定にしている。

**問** 今後は公共交通だけではなく、民間、町民の協力も必要ではないか。

**答** 河野危機管理室長 実際には、mobiというものも検討の一つの材料かと思う。※Maas(マース)という新しいモビリティサービスの活用を検討していく。

※Mobi(モビ)とは

タクシーとバスの中間のような相乗り交通サービス。半径約2キロの運行エリアの中に多数の仮想バス停が設定されていて、乗客が乗り降りしたい地点を自由に選んで利用できる。運行車両に決まったルートやダイヤはなく、予約状況に応じてAIがルートを設定する定額乗り放題サービス。

※Maas(Mobility as a Service)とは

個人の移動ニーズに応じて、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて、検索・予約・決済等を一括で行うサービス。

# 山本 泰正



## 問

高齢者が生きがいを持って

## 答

活躍できるまちづくりを推進しては  
ふれあいいきいきサロンを中心に推進した



山本泰正 議員の  
一般質問動画は  
こちら→

**問** 高齢化率が41%を超え、各地域で高齢者が健康

で生きがいを持ち地域貢献できるまちづくりが必要な時期に来ているのではないか。

**答** 日笠地区には素晴らしい公民館が完成し、コミュニティの場として有効活用している。

一方、同地区にはコンビニはもろろん、食堂食事処もない状況だ。高齢者に重宝がられていた「もりおか

友遊ハウス」の一部は閉鎖

されたままだ。地域の憩いの場として食事処として再開に向け支援できないか。

**答** 井上介護保険課長

生きがいづくり、健康づくりの観点からふれあいいきいきサロンなど、今後も様々な事業を展開していきたい。

**答** 松田健康福祉課長

もりおか友遊ハウスは、

地元有志で協議会を立ち

上げ、各種文化活動や食事処として活用していたが現在解散しており、再開に向け地元の協力を得ながら推進したい。

**意見**

もりおか友遊ハウスは、寄附された施設であり、町としても支援するよう強く要請した。

**問** 地元負担金の軽減はできないか

**問** 辺地債・過疎債の対

象地域が拡大され、8割あるいは7割の交付税措置が適用される事業が拡大した。

高齢化と後継者不足に悩む農業者への地元負担金を軽減できないか。なお、辺地債が100%充当されれば、町が10%、地

元が10%の負担となり、

疲弊する農家支援はできないか。

**答** 西本都市建設課長

農家の担い手不足等は深刻で、負担金の確保に苦慮しているのは理解している。負担金の軽減見直しについては今後の課題としていきたい。



もりおかハウス

**問** 町営バス利用困難者の対策は

**問** 現在、アンケート調

査を集計中だと思うが、特に、利用困難者の問題を考慮願いたい。デマンドタクシーの再開を待つ利用者も多い状況だ。

**答** 松田健康福祉課長

来年度、地域交通計画の見直しを計画しており、町全体の公共交通の在り方を十分検討したい。

**問** 町道や中小河川管理にアダプト事業のミニチュア方式を導入しては

**問** 高齢化の進む地域では、町道・農道・中小河川の管理が十分できない状況になりつつある。県

が実施しているアダプト事業のミニチュア方式を、小集落単位で実施できないか。町政懇談会におい

ても多くの会場で、地域の草刈り・雑木除去について多くの意見・要望もあったことだ。

**答** 太田町長

県が実施しているアダプト事業のミニチュア版のことだが、農道につ

いては、中山間地域の直

接支払いや、多面的機能交付金の活用で対応したい。町道については、小規模の組織ができれば補助制度を含め検討したい。河川内の雑木除去等については、放置すると危険

**意見**

人が優しいまちづくりのみならず、高齢化した地域へも優しい町政を推進するよう強く要請した。



西中純一

# 問 町職員の健康管理を強化するべき

## 答 ストレスチェック等対策を実施している

西中純一 議員の一般質問動画は  
こちら→



**問** 人件費は今年度予算の16.2%を占める。役場の仕事の内容を左右する大きな要因だが残念ながら多数の方が休職されているようだ。休職中の人数と内容は。健康管理はしているか。休憩室は男女別であるか。職員採用がその人の能力についてのみで行われているか。

**答** 永宗総務課長  
一般職191人中90

日の病気休暇を経過した後も休職している者は6名、心療内科、精神科にかかる者が5名内科にかかる者が1名である。職員の健康管理については一般健康診査、特定健診、人間ドック等。メンタルヘルスについては平成28年から毎年全職員対象

# 問 空き家条例の進捗状況

**問** 町内で五百戸ほどの空き家のうち危険な空き家がどれくらいあるか。今年度の実態調査し、来年度空き家対策計画を立てることだが、今後の計画は。

**答** 西本都市建設課長  
今年度空き家実態調査

を行ってている。来年度に空き家対策計画の策定を行い、特定危険空き家の解体に係る補助金を交付するための補助要綱を制定した後の課題である。今後とも所有者に対して、積極的に除去に取り組んでいただけるように支援を行い適切な空き家管理に努めていく。



特定危険空き家

# 問 タブレットを利用するための反省と今後の対応

**問** タブレットの使用状況は。デジタルプリントは。昔のドリルに比べてどうか。教職員の研修状況はどうか。モバイルWi-Fiのルーターの運用はどうなっているか。

**答** 國定学校教育課長  
令和2年度末に導入し、

本格的には3年度から実施している。一人一台の端末があり、今年2年間が経過して子供たちも慣れて様々な場面で課題解決に役立っている。情報活用能力を身につけるために有効であり個人個人の学習頻度に応じた学びが可能になっている。



Wi-Fi 環境での学習風景

モバイルルーターの貸し出しについては各家庭でWi-Fi環境整備された方もおられたのか貸し出し台数は減少傾向にある。教職員アンケートでは「紙を使わなくて印刷や配布回収の手間がはげしい。」「学習の評価がしやすい。」「アンケートの集計や小テストの採点が自動でできる。」など、プラスの内容が多数寄せられている。

**こころとからだの健康ダイヤル**  
24時365日年中無休  
で対応します  
~こころとからだのお困りごとがいつでも相談可能です~

**☎0120-783-327** (通話料無料)

ストレス・メンタルヘルスに関するカウンセリングは、上記フリーダイヤルのほか、Webや面談もご利用いただけます。



## 表紙写真を募集しています

あなたが撮った写真が『議会だより』の表紙になります！  
発行月（1、4、7、10月）にふさわしい町民の笑顔やイベント行事などの  
写真をお送りください。

採用になったお写真は、『議会だより』表紙に掲載するとともに、誌面で  
紹介させていただきます。また、和気町PRグッズを差し上げます。

\*詳しい応募要項は、和気町議会ホームページをご覧ください。また、事務局  
までお問い合わせください。



写真はイメージです。

## The Story 今号の表紙 「コスプレと天瀬駅」

撮影場所：旧天瀬駅（片鉄ロマン街道）

撮影者：新井 清隆（地域おこし協力隊）

コメント：奈良市の柳生地域では、コスプレを  
活用した関係人口の創出を行いそれが  
移住に結びついている事例があり  
ます。それらを勉強するために柳生  
観光協会の方に来てもらった際の  
コマです。



一部加工・トリミングして掲載しています。

## Editor's Note 編集後記

広報を編集する委員が今号より変わりました。女性の委員が2名加わったので、  
これまでの固いイメージの議会だよりが「やんわり」となったでしょうか？

町民の皆様におかれましてはと期待しています。

（神崎 良一）

